



⑥都賀地域に伝わる伝統の獅子舞



⑤村檜神社の例大祭



⑦太平山南山麓に広がるぶどう畑



⑧渡良瀬遊水地のヨシを原料とした葦簀づくり

2 式内社における祭礼にみる歴史的風致

律令時代には下野国の国府が置かれ、この時代の法典『延喜式』の第九十の「神名帳」に記載された「式内社」である大神神社、大前神社、村檜神社(写真⑤)の三社があり、神社の祭礼などの年中行事が大切に受け継がれています。

3 神社の祭礼における民俗芸能にみる歴史的風致

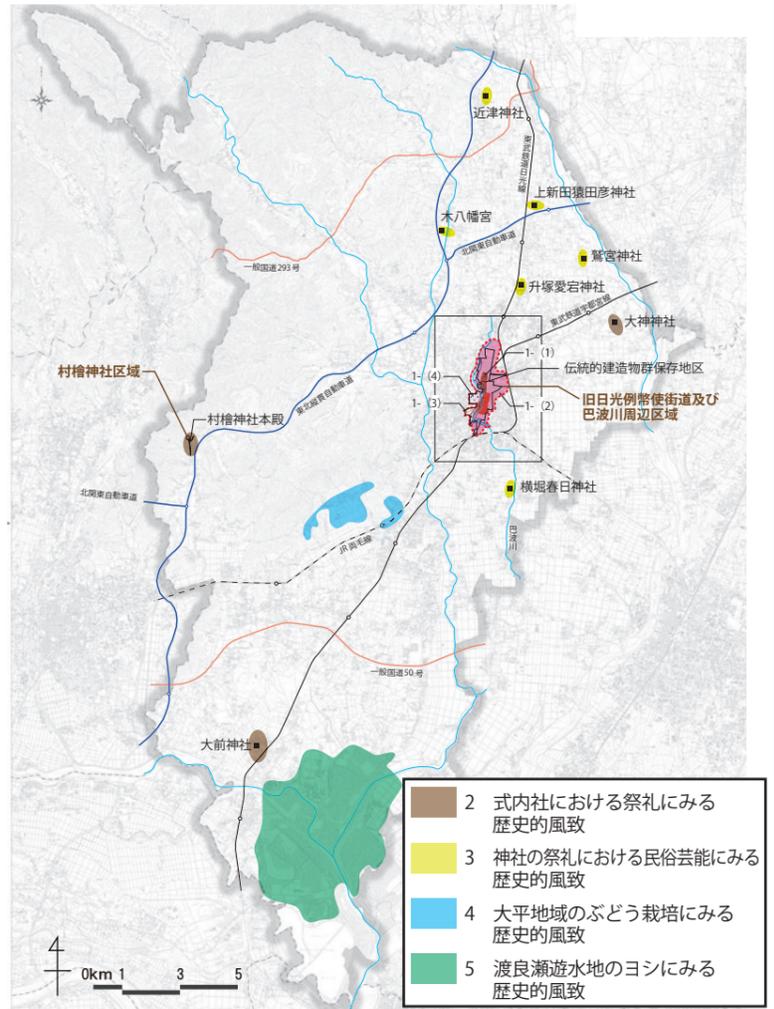
都賀地域には日光を開山した勝道上人が幼少期を過ごした地、岩舟地域には慈覚大師円仁が9歳から比叡山に登るまで修行をした寺があります。歴史と伝統を重んじる地域性の中で「太々神楽」「獅子舞」(写真⑥)「杖術」などの民俗芸能が今も各地域で伝承されています。

4 大平地域のぶどう栽培にみる歴史的風致

大平地域西部の太平山南山麓地帯(写真⑦)は、明治末から始まったぶどう栽培が盛んで「ぶどう団地」と呼ばれ、通り沿いに直売所が連なり、その後方にぶどう棚が広がっています。現在も収穫の前後には、辺り一面青々としたぶどうの葉に覆われ、農村景観が継承されています。

5 渡良瀬遊水地のヨシにみる歴史的風致

渡良瀬遊水地は、日本最大級のラムサール条約登録湿地です。周囲堤の中には上質のヨシが繁殖し、ヨシ生産のために始められたヨシ焼は早春の風物詩であり、地域の伝統的な工芸ともいえる葦簀づくり(写真⑧)が現在も継承されています。



栃木市の重点区域における施策

代表的な栃木の山車祭りが行われる区域であるとともに、商家町時代の敷地割りや歴史的建造物がよく残っている区域と、かつての下野国の式内社であった村檜神社を中心とする区域を重点区域とします。重点区域においては、歴史的風致を構成する建造物の保存や整備、歴史的風致の維持及び向上に資する環境の維持・形成、歴史的風致の認識を向上させる事業等を実施し、歴史的風致の維持向上を図ります。

また、市内全域を対象として民俗芸能の記録保存や、公共サイン整備等の事業を実施します。



嘉右衛門町伝建地区

歴史的風致維持向上支援法人

「とちぎ蔵の街職人塾」地域住民等を含めた民間活力の活用により、市と役割分担しながら、ともに歴史的風致の維持向上の推進を図るため令和2年7月「NPO法人とちぎ蔵の街職人塾」を歴史的風致維持向上支援法人に指定しました。



第2回蔵の街とちぎ Instagram フォトコンテスト 作品募集

世界中で利用されているInstagram。「蔵の街とちぎ」の魅力を、Instagramを通して世界中に広く発信してみませんか？

募集期間 10月1日(木)～11月30日(月) **応募資格** どなたでも

- 応募方法**
- ①蔵の街を活かしたまちづくり研究会のアカウント(kuranomachi_kenkyukai)をフォロー
 - ②蔵の街とちぎの魅力あふれる景色や名物などを撮影します
 - ③「#蔵の街フォトコン」または「#kuratochigi」のハッシュタグを付けて投稿します

表彰 グランプリ1名、準グランプリ2名
グランプリの方にはとちぎ小江戸ブランド詰め合わせ1万円分相当をプレゼント(準グランプリの方には5,000円相当)

※詳しくは市ホームページの蔵の街課をご覧ください。

主催 蔵の街を活かしたまちづくり研究会 **問合せ先** 蔵の街課 ☎ (21) 2573

